令和８年度　柳川市

人権を考えるつどい
トーク＆ライブ



講師　大島花子（おおしまはなこ）さん
（歌 手）

演題
「うつくしい、命」



大島花子（おおしまはなこ）さん　歌 手

坂本九、柏木由紀子の長女。
2003年 父・坂本九の「見上げてごらん夜の星を」でメジャーデビュー。
11歳の時に飛行機事故で父親を失うという出来事、また36歳で長男の出産を経験し、脈々と繋がっていくいのち、かけがえのない日常の輝き、いのちのうつくしさと大切さ、などをテーマに歌を手渡しするように届けている。国際協力NGOジョイセフの妊産婦支援をはじめ、行政主催の人権啓発イベント、被災地支援活動やチャリティー・ライブ、老人ホームや障がい者施設、ホスピタルでのライブ、学校での講演など、歌を通して心のふれあいも積極的に行っている。
2014年、ファースト・アルバム「柿の木坂」の収録曲、坂本九作詞/作曲「親父」はその独自の世界観が好評を博し、USENチャートの1位を獲得。

笹子重治（ささごしげはる）さん　ギタリスト

1958年、神戸市生まれのギタリスト。
ショーロクラブ、コーコーヤという、 二つのインストゥルメンタルトリオのリーダーとして約30枚のアルバムを発表するなどの活動のかたわら、大島花子を始め、EPO、比屋定篤子、Ann Sally、桑江知子、大島保克、宮沢和史、NUU、古謝美佐子、畠山美由紀、松田美緒、Chie umezawa、照屋実穂、手嶌葵、吉田慶子、鈴木重子、純名里沙、落合さとこ、池田綾子、かとうかなこ、小松亮太、江藤有希等、J-POPから民謡までの歌手やインスト奏者のサポート、CDプロデュース、レコーディング、アレンジ等多方面で活躍中。

手話通訳あり

日時　令和8年 12月13日（日）開場 13:30　開演 14:00

会場　柳川市民文化会館「水都やながわ」白秋ホール（柳川市上宮永町 43-1）

■北朝鮮拉致問題パネル展
■バザー（障がい者施設、事業所予定）

入場無料

主催　柳川市・柳川市教育委員会・柳川市身体障害者福祉協会　　問合せ先：TEL 0944-77-8842